

住民生活に直結した予算編成

防災体制、健康づくり
に重点

3月定例会は3月6日から27日
までの22日間で開催され、新年
度予算等46件を提案通り全員賛
成で議決し、閉会しました。

24年度予算成立

総額 81 億 2224 万円

鹿追町の魅力発見！フォトコンテスト2011 入選作品
「子どもずもう」 撮影者：三反崎順也さん（鹿追町）

24

町の予算状況

会計名	予算額	増減比率	採決の状況	
一般会計	57億5500万円	8.8%	可決	
特別会計	国民健康保険	7億3869万円	△7.6%	可決
	老人保健	0万円	0%	—
	病院事業	8億1233万円	△15.9%	可決
	簡易水道	1億2259万円	0.5%	可決
	下水道	2億2429万円	2.4%	可決
	介護保険	3億9975万円	0.2%	可決
	後期高齢者医療	6957万円	17.6%	可決
計	81億2224万円	3.4%	—	

※予算額は端数の整理のため各予算額の合計と一致しません。また、平成23年度は骨格予算編成のため前年度比は平成23年6月末との比較を載せています。

新年度予算

平成24年度鹿追町各会計予算等審査特別委員会（川染洋委員長）では、一般会計及び6特別会計の審査を9日に行いました。予算規模は、一般会計で

57億5千5百万円、特別会計では老人保健特別会計が廃止予定のため6特別会計で23億6千7百万円。全7会計で約81億2千2百万円の予算です。昨年度と比較して2億6千5百万円の増になっています。

執行方針

「原子力のエネルギーの恩恵を受けている以上、原発の問題と向き合い、自治体のあるべき姿を描く必要を感じる」

執行方針は町広報誌に掲載されています。



吉田町長は、執行方針の中で「財政状況は健全性を維持している。引き続き計画的で効率的な運営に努め、地域特性や資源を生かし、自主自立した行財政運営をすすめる。協働のまちづくりを進めるため、広報広聴活動の充実が不可欠。また、農業生産額は史上最高の169億円を記録したものの、農業を取り巻く環境はめまぐるしい変化があり、万全の対応をしたい」とのべました。

